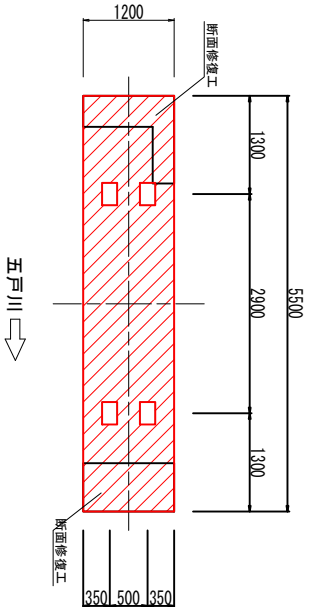


令和7年度	橋梁補修	工事
工事番号	第 31 号	
路線名	粒ヶ谷地六戸線	
河川	粒ヶ谷川	
施工箇所	三戸郡五戸町大字切谷内 地内	
下流工種別図 (4)	縮尺 各図記入	
図面番号	19 葉中 16	
五戸町		
青森県		

18
29 粒ヶ谷地橋

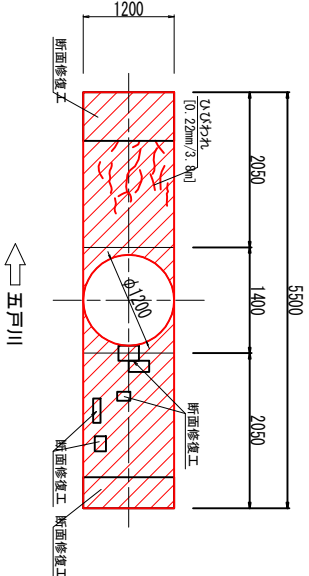
凡 例	
表 示	対 策 工 法
	ひびわれ補修工 (注入工法)
	表面保護工 (表面含浸工法)

P 1 橋脚平面図

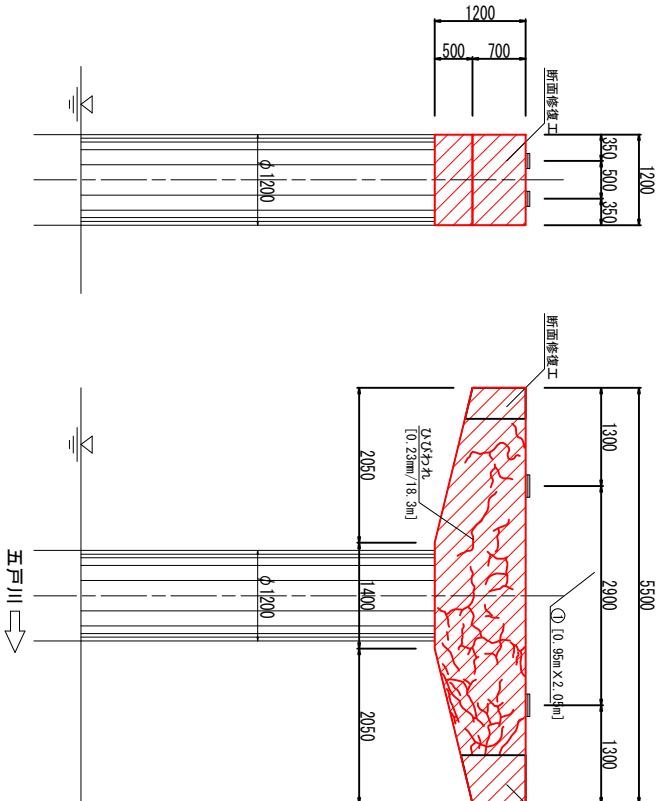


P 1 橋脚 S=1:50

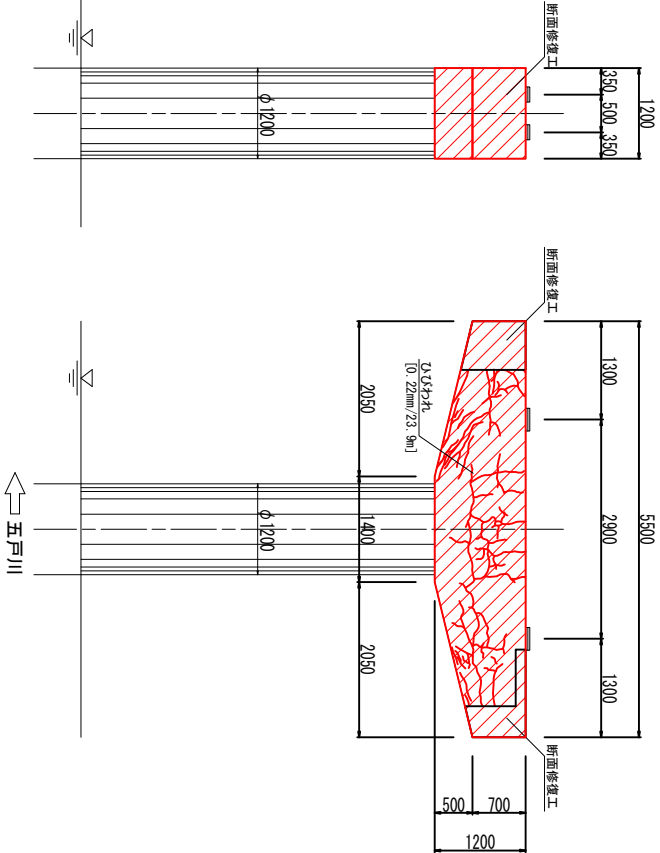
P 1 橋脚底面図



上流側側面図



A 1 橋台側断面図

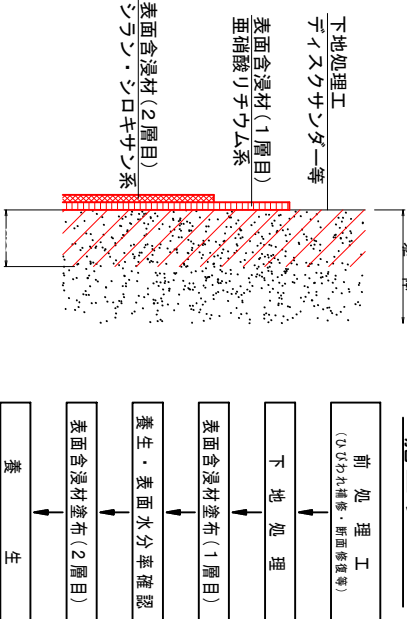


下流側側面図

A 2 橋台側断面図

表面保護工 NO SCALE
(表面含浸工法)

施工フロー



表面保護工集計表

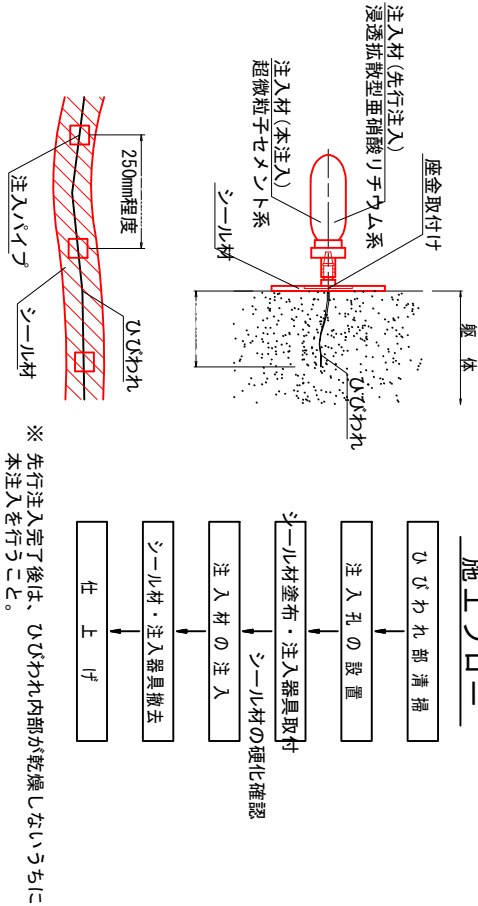
位置	平均高 (m)	長さ (m)	個数	控除面積 (m ²)	塗布面積 (m ²)	備考
径間	1.20	5.50	1	-0.240	6.360	控除 支承×4基
1 側面 (上下流)	0.70	1.20	1	-	0.840	
1 側面 (橋台面)	0.95	2.05	4	-	7.790	
1 側面 (橋台面)	1.20	1.40	2	-	3.360	
1 底面	1.20	2.11	2	-	5.064	
1 底面	1.20	1.40	1	-1.131	0.549	控除 橋脚柱部
合計				-1.371	23.963	

※ ここで、塗布面積 = (幅×長さ - 控除面積) × 個数

※ 2層目の含浸材を塗布する際のコンクリート表面は、必ず乾燥 (表面水分率6%以下) させて施工すること。

ひびわれ補修工 NO SCALE
(低圧注入工法)

施工フロー



※ 先行注入完了後は、ひびわれ内部が乾燥しないうちに本注入を行うこと。

ひびわれ注入工集計表

位置	変状種別	平均幅 (mm)	平均深さ (mm)	総延長 (m)	注入容量 (m ³)	備考
径間	側面 (A1面)	0.2 < W < 1.0	0.23	0.046	0.000097	
1 側面 (A2面)	0.2 < W < 1.0	0.22	0.044	23.9	0.000116	
1 底面	0.2 < W < 1.0	0.22	0.044	3.8	0.000018	
合計				46.0	0.000231	

※ ここで、ひびわれ深さ = 平均幅 / 1000 × 200 (コンクリートメンテナンズ協会参考)

※ ここで、注入容量 = 平均幅 × 平均深さ ÷ 2 × 総延長

数量表

名称	寸法・規格	単位	数量	備考
ひびわれ補修工				
低圧注入工法	25mm以上	m	46.0	亜硝酸リチウム系
表面保護工				
表面含浸工法	亜硝酸リチウム系 + シラン・シロキサン系2	24.0		

注 記

1) 本図面は、既存資料および現地計測をもとに作成した図面である。

2) 施工する際は、再度現地検測を行って寸法等を確認すること。